

マーケットの動き (2020年1月6日～1月10日)

先週の米国株式市場は前週末比で上昇しました。

週初は、中東情勢の緊迫化で不安定な動きとなりましたが、更なる軍事衝突懸念が後退したこと、中国副首相が米中貿易協定の第1段階合意に署名するため渡米するとの発表を受け、上昇に転じました。米国12月雇用統計が市場予想を下回り、一時、売りが誘発されたものの、週間ではプラスを維持し、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し (2020年1月)

外国株式相場の上昇ペースは緩やかに

米国企業の決算発表前までは堅調に推移するとみられます。

一方、2020年の企業業績予想の下方修正が続いていることや、企業が年初に発表する業績見通しは慎重な内容とみられることから、上昇ペースは緩やかになるとみています。

| | 1月10日 | 騰落率 | | | |
|-------------|-----------|-------|-------|-------|--------|
| | | 前週比 | 1カ月前比 | 6カ月前比 | 1年前比 |
| S&P500種株価指数 | 3,265.35 | 0.94% | 4.24% | 9.10% | 25.75% |
| NYダウ | 28,823.77 | 0.66% | 3.38% | 7.31% | 20.09% |

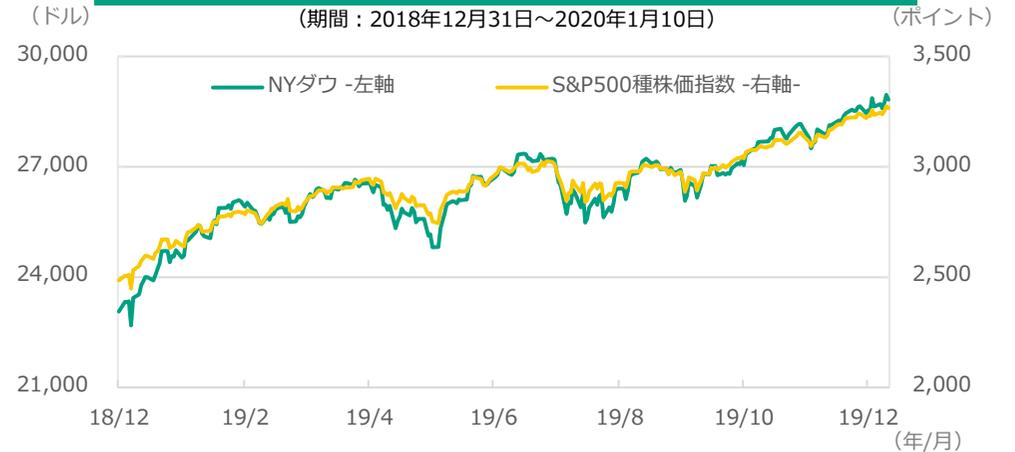
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202001_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2018年12月31日の値を100として指数化

※出所: FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成